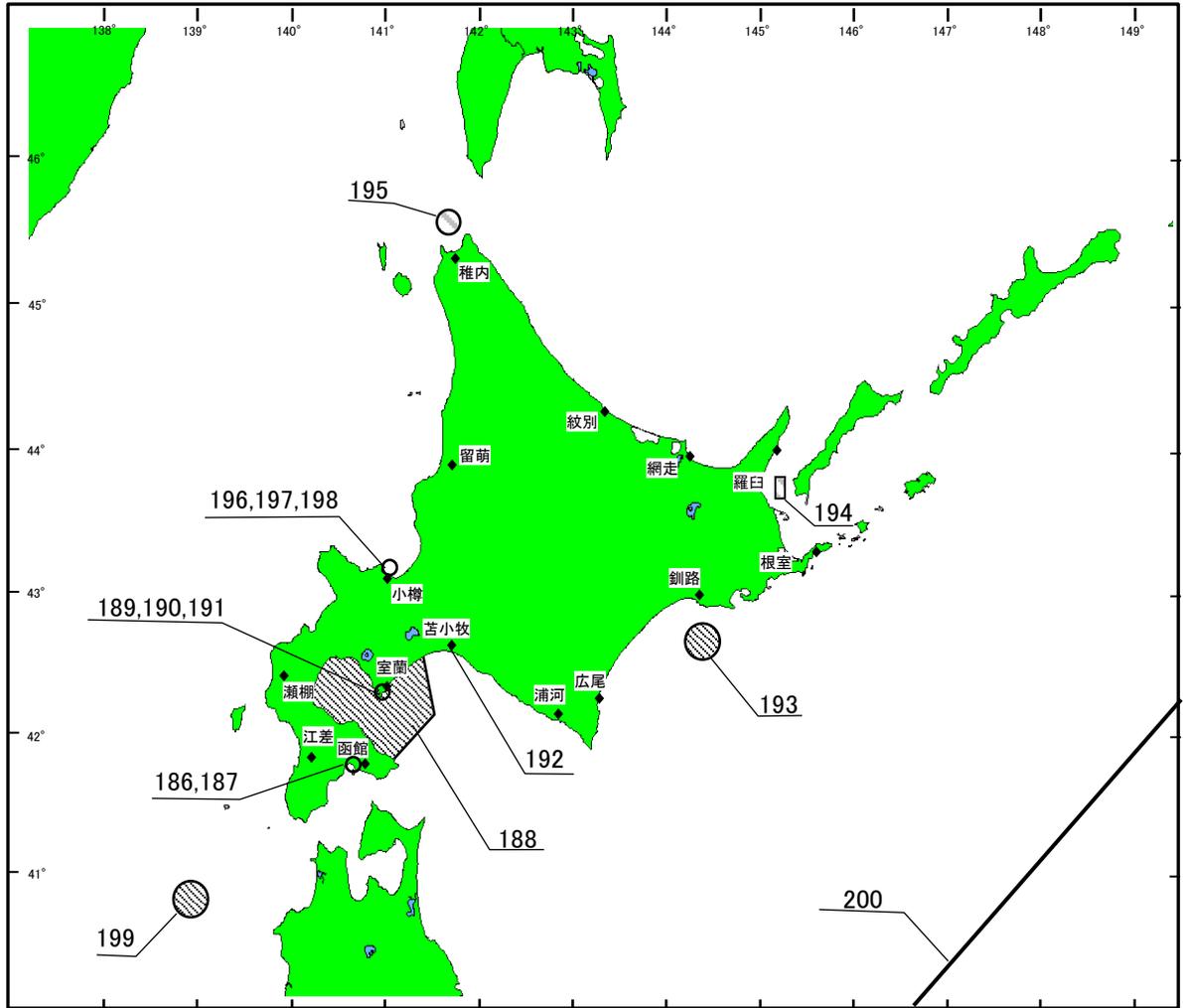




# 索引図



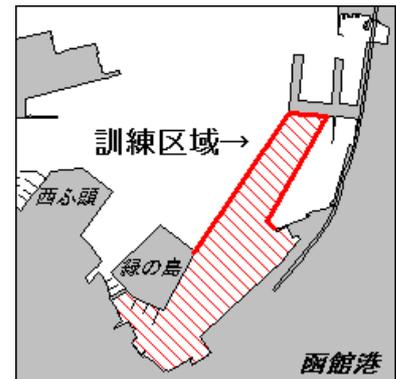
## 事項別索引

水深関係	-----	192
訓練・試験関係	-----	186、187、193、195、197、199
航路標識関係	-----	189、191
港湾施設関係	-----	190、196
海洋調査関係	-----	188、200
漁業関係	-----	194
その他	-----	198

31年186項 北海道南岸 — 函館港、第1区及び第2区 漕艇訓練

図に示す区域で、漕艇訓練が実施されている。

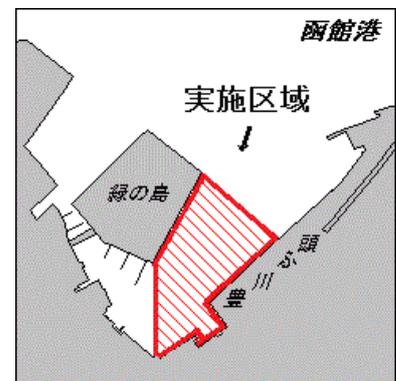
期 間 平成31年4月23日～11月30日 日出～日没  
 備 考 警戒船配備  
 海 図 W6  
 出 所 函館港長



31年187項 北海道南岸 — 函館港、第1区 小型船舶操縦訓練

図に示す区域で、小型船舶操縦訓練が実施される。

期 間 平成31年5月17日～22日 0900～1600  
 備 考 訓練中、浮標3基設置  
 海 図 W6  
 出 所 函館港長

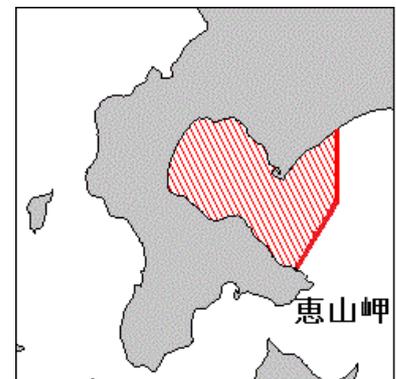


31年188項 北海道南岸 — 内浦湾及び付近 海洋調査

下記区域で、調査船「金星丸(151t)」による海洋調査が実施される。

期 間 平成31年5月8日～15日  
 区 域 下記3地点を結ぶ線及び海岸線により囲まれる区域  
 (1) 42-32.0N 141-20.0E (岸線上)  
 (2) 42-20.0N 141-20.0E  
 (3) 41-53.1N 141-04.5E (岸線上)

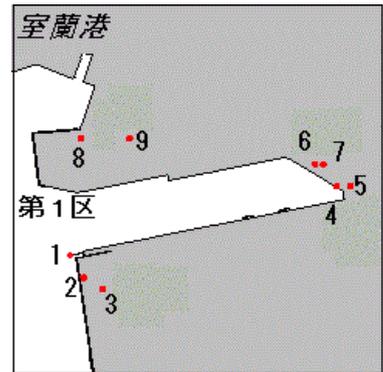
備 考 停船して観測機器を垂下する  
 海 図 W43  
 出 所 函館水産試験場



31年189項 北海道南岸 - 室蘭港 灯台等名称変更

下記のとおり灯台及び導灯の名称が変更された。

位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	42-20.6N 140-58.8E	42-20.5N 140-58.9E	42-20.4N 140-59.0E	42-20.9N 141-00.4E	42-20.9N 141-00.5E	42-21.0N 141-00.3E	42-21.0N 141-00.3E	42-21.1N 140-58.9E	42-21.1N 140-59.1E
名称	1 (変更前) 室蘭港新日鐵住金ふとう灯台 (変更後) 室蘭港日本製鉄ふとう灯台	2 (変更前) 室蘭港新日鐵住金第1号導灯(前灯) (変更後) 室蘭港日本製鉄第1号導灯(前灯)	3 (変更前) 室蘭港新日鐵住金第1号導灯(後灯) (変更後) 室蘭港日本製鉄第1号導灯(後灯)	4 (変更前) 室蘭港新日鐵住金第2号導灯(前灯) (変更後) 室蘭港日本製鉄第2号導灯(前灯)	5 (変更前) 室蘭港新日鐵住金第2号導灯(後灯) (変更後) 室蘭港日本製鉄第2号導灯(後灯)	6 (変更前) 室蘭港新日鐵住金第3号導灯(前灯) (変更後) 室蘭港日本製鉄第3号導灯(前灯)	7 (変更前) 室蘭港新日鐵住金第3号導灯(後灯) (変更後) 室蘭港日本製鉄第3号導灯(後灯)	8 (変更前) 室蘭港新日鐵住金第4号導灯(前灯) (変更後) 室蘭港日本製鉄第4号導灯(前灯)	9 (変更前) 室蘭港新日鐵住金第4号導灯(後灯) (変更後) 室蘭港日本製鉄第4号導灯(後灯)

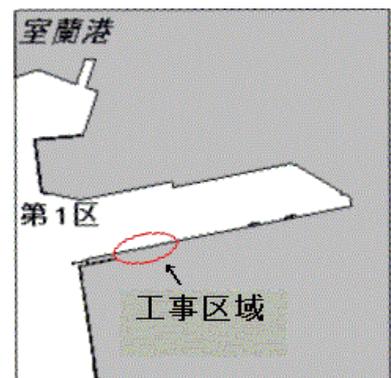


海図 W16-JP16  
 参照書誌 411 0075番、0076番、0077番、0078番、0079番、0080番、  
 0081番、0082番、0083番  
 出所 第一管区海上保安本部交通部

31年190項 北海道南岸 - 室蘭港、第1区 潜水作業

下記区域で、潜水士による防舷材交換工事が実施される。

期間	平成31年5月7日～6月30日 日出～日没
区域	42-20-40N 140-59-07E 付近
備考	潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚
海図	W16-JP16
出所	室蘭港長



31年191項 北海道南岸 — 室蘭港、第3区 灯標等点検作業

下記位置で、作業船及び潜水士による灯標等点検作業が実施される。

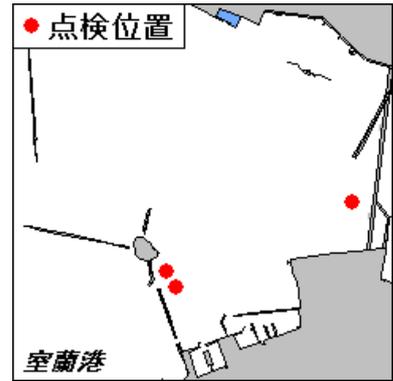
期 間 平成31年5月7日～5月31日のうち3日間 日出～日没

位 置 下記3地点付近  
 (1) 42-21-02N 140-56-52E  
 (2) 42-20-44N 140-55-48E  
 (3) 42-20-40N 140-55-51E

備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚  
警戒船配備

海 図 W16-JP16

出 所 室蘭港長



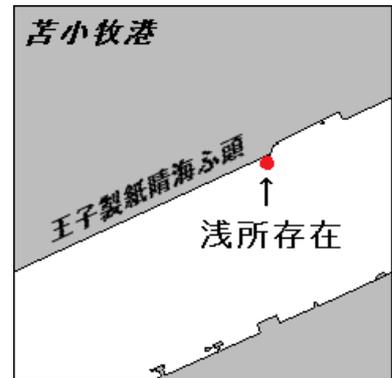
31年192項 北海道南岸 — 苫小牧港、第2区 浅所存在

下記位置に、浅所が存在する。

位 置 42-38-40.4N 141-39-27.1E 水深 約11m

海 図 W1033A-JP1033A

出 所 第一管区海上保安本部海洋情報部



31年193項 北海道南岸 — 釧路港南方 救難訓練

下記区域で、航空機による救難訓練が実施される。

期 間 平成31年5月1日～31日 0830～1715

区 域 42-43.4N 144-22.4E  
を中心とする半径5海里の円内

備 考 発炎筒及びマリンマーカーを投下

海 図 W26

出 所 釧路航空基地



31年194項 北海道東岸 — 野付埼北西方 養殖施設設置

下記区域に、養殖施設が設置されている。

期 間 平成31年4月中旬～11月中旬

区 域 下記経緯度線により囲まれる区域  
 (1) 43-45.6N (3) 145-10.3E  
 (2) 43-48.5N (4) 145-12.8E

備 考 設置区域は、灯及び赤白旗付浮標(レーダー反射器付)で標示

海 図 W42

出 所 羅臼海上保安署



31年195項 北海道西岸 — 野寒布岬北北東方 えい航訓練

下記区域で、巡視船2隻によるえい航訓練が実施される。

期 間 平成31年5月8日（予備日5月9日）0840～1700

区 域 45-30N 141-42E

を中心とする半径1海里の円内

備 考 訓練中、国際信号旗「UY」旗掲揚

海 図 W1041-W1040

出 所 稚内海上保安部



31年196項 北海道西岸 — 小樽港、第1区 掘下げ作業

下記区域で、起重機船による掘下げ作業が実施されている。

期 間 平成31年4月22日～7月29日 日出～日没

区 域 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域

(1) 43-12-10.1N 141-00-11.6E

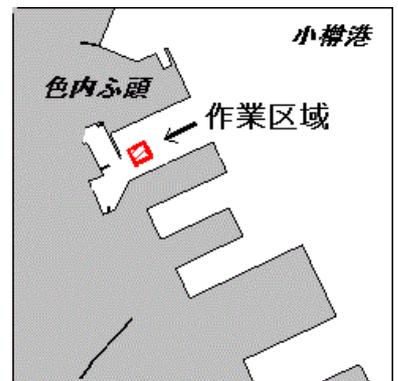
(2) 43-12-10.7N 141-00-13.3E

(3) 43-12-09.4N 141-00-14.1E

(4) 43-12-08.8N 141-00-12.4E

海 図 W5-JP5

出 所 小樽港長



31年197項 北海道西岸 — 小樽港、第1区、第2区 漕艇訓練

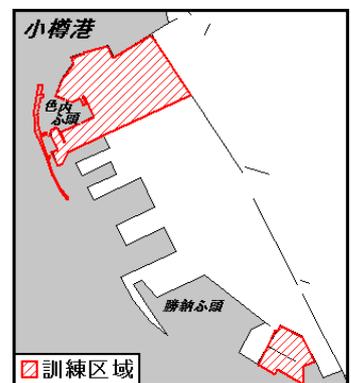
図に示す区域で、カッター等の漕艇訓練が実施される。

期 間 平成31年5月19日～10月20日までの日曜日 0900～1500

備 考 警戒船配備

海 図 W5-JP5

出 所 小樽港長



31年198項 北海道西岸 — 小樽港、第2区 カッター実習

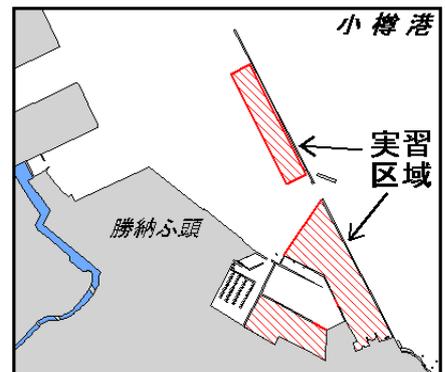
図に示す区域で、カッター実習が実施される。

期 間 平成31年4月1日～11月30日 日出～日没

備 考 警戒船配備

海 図 W5-JP5

出 所 小樽港長



31年199項 本州北西岸 - 龍飛埼西南西方 射撃訓練

下記区域で、自衛艦7隻による水上射撃が実施される。

期 間 平成31年5月16日(予備日5月17日) 0600~1800

区 域 40-55-09N 139-04-48E  
を中心とする半径10海里の円内

備 考 訓練中、国際信号旗「B」旗掲揚

海 図 W43

出 所 防衛省海上幕僚監部



31年200項 北太平洋北西部 - 海洋調査

下図に示す区域で、調査船「凌風丸(1,380t)」による海洋調査が実施される。

期 間 平成31年5月16日~6月6日

区 域 下記3地点を結ぶ線上付近

(1) 34-42N 139-50E

(2) 50-00N 165-00E

(3) 33-00N 165-00E

備 考 停船して観測機器を垂下する

海 図 W811-W800

出 所 気象庁地球環境・海洋部

